

研究背景

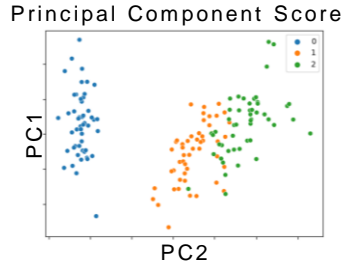
近年、自動車の電動化が進んでいる一方、トラックなどの大型車においては今後も内燃機関の自動車は残ると思われる



トラックにおいては**パワーユニットごとに車室内音の快音化**が必要

研究目的

機械学習による特徴量把握
と
生体・感性評価による安心感のある車室内音の把握
を実施



▶ **安心感のある車室内音モデル**を作成し
今後のトラックの音環境改善に寄与

研究内容

① ICEV室内音のデザイン

機械学習を活用し、**車格やエンジンによらない音の特徴的な因子を把握**



フィルタリングや音を付加したトラックの車室内音による感性評価を実施

② 印象と疲労度の比較

感性評価と同様のトラックの車室内音を使用し**瞬目による生体評価を実施**



印象と疲労度との比較により**安心感への音の寄与度を確認**

③ EV室内音のデザイン

EVトラックに対しても車室内音を調整し、**感性評価・生体評価を実施**



安心感のある車室内音をEVトラックでも再現